

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	平成30年3月に「ハラスメント防止マニュアル」を制定し、マニュアル内に差別的発言や行為の禁止を明記して防止に努めています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	平成30年3月に「ハラスメント防止マニュアル」を制定し、全部店への通知文の発信や研修によりハラスメントの防止に努めています。また、ハラスメントに関する相談窓口を設置するとともに、ハラスメント対応等のフローによる対応を整備しています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	時間外労働及び休日労働を1か月45時間、1年360時間以内とする36協定を締結して、過度な長時間労働の防止に取り組んでいます。 外部専門家や外部専門機関と連携し、お取引先事業者の「働き方改革」に向けた取組みを支援するとともに、県内各地で相談会を開催しています。									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、外国人の雇用者はありません。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	通勤途中、勤務中の交通事故を防止するため、全部店毎月2回の研修を実施しています。また、店舗内外の不良箇所の改修等に努めています。			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	病気は予防が重要と考えています。職員のメンタルヘルスを良好に維持するため、四半期毎に部長による個別面接を実施して、業務上のみならず様々な悩みや不平不満を聞き取り、内容によっては人事部が介入して早期解決に取り組んでいます。 そのほか、スマートフォンを利用したストレスチェックを実施し、結果により産業医と面談できる態勢としています。			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性職員について、女性活躍推進計画を立案し、活躍できる環境を整備しています。 女性活躍推進チームを設立しました。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	定期的な研修・勉強会を開催するとともに、外部機関のトレーニー制度への派遣、資格取得のための派遣等を公募して実施しています。				4	5.5				8	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	期間契約職員(パート職員)においては、本人の希望に沿い勤務日数、勤務時間が選択できる制度としており、給与も決定しています。また、年2回の賞与の支給し、各種手当については、正職員と同様に支給しています。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	「職員の健康がけんしんの健康(業績向上)」とする方針のもと、30歳・35歳・40歳・45歳・50歳時の人間ドック受診費用及び同年齢時における婦人科健診受診費用について配偶者の費用を含めて全額補助する制度を導入し、職員の健康増進を図っています。 また、長野県と「長野県がん対策推進企業連携協定」を平成31年3月1日に締結し、がん対策に取り組んでいます。 勤務時間中は、敷地内を全面禁煙として健康に配慮しています。			3						8								
<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	正確なゴミの分別を行い、廃棄物の削減に取り組んでいます。											11.6	12.4		14.1				

公正な事業慣行	23	□ 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	地域社会において、「信用」、「信頼」の構築に努め、法令等を遵守し、経営の健全性を確保する。もって、「経営理念」及び「経営方針」を実現し、社会的責任と公共的使命を果たすことを企業倫理として掲げ、全職員に周知しています。																			16														
	24	□ 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	に努めています。 当組合で使用するパソコンは管理者権限を制限しており、無断でソフトウェアのインストールを禁止しています。資産管理ソフトウェアで各パソコンにインストールしているソフトウェア及びライセンス数を管理しています。これにより、海賊版等不正なソフトウェアを使用できないようにしています。 一方、お客さまに対してはお取引先事業者の知的財産の一層の活用を促すため長野県内では初めての取組みとして「知財経営塾」を開講しました。 一方、お取引先事業者に対しては、「知財金融」(知的財産に着目した本業支援や融資を含む経営支援)に積極的な取組みを行っています。中小企業等の知的財産活用にあたっては、国の支援施策や外部専門機関等と連携しながら実効性ある支援を行っています。 また、内閣府の知的財産戦略本部が策定し、普及に努めている「経営デザインシート」の思考を取入れ、取引先事業者等の事業理解に努めています。 なお、当組合職員と事業者が共同で作成した「経営デザインシート」及び活用例が首相官邸ホームページに掲載されています。									8.2 8.3	9																							
	25	□ 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護規定を整備し、個人情報の保護に関する法律等の関係法令等を遵守しつつ、取り扱う個人情報の適切な保護と利用に努めています。 情報システムの利用については、個人を特定するIDとパスワードの入力を必須としており、情報の取得者を明確にしています。																				16													
	26	□ 【紛争鉢物】 ・紛争鉢物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																					16													
	27	□ 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ							5			8		10									12		13		14		15		16		17			
製品・サービス	28	□ 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	不特定多数のお客さまが利用するATMの抗菌性を保つため、病院に設置してあるATMのほか、当組合の一部ATMの操作画面に光触媒抗菌フィルムを貼り付け、安心・安全な環境を整えています。 新型コロナウイルスに対して、お客さまが当組合を安心してご利用いただけるように、感染対策を図り、職員の健康管理もチェックしています。						3.9													12.4														
	29	□ 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	新商品の開発にあたり、リスク評価及びリーガルチェックを実施しており、お客さまの不利益にならない商品開発に努めています。																												9					
	30	□ 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システム、エコキュートまたは家庭用風力発電等、エコに対応した設備を設置された方へ、住宅ローン及びリフォームローンの金利を優遇しています。 エコカー（ハイブリッドカー）を購入する方に、カーローンの金利を優遇しています。 廃プラスチック削減のため、夏・冬のキャンペーン時にお客さまに配布するリーフレットのビニール袋を2018年冬をもって廃止しました。 お客さまに配布するポケットティッシュは再生紙を使用したものを採用しています。 SDGsに取り組んでいる事業者さまに金利を優遇する「けんしんBANK地方創生ローン」を販売しています。 環境に優しいカーボンオフセット通帳、ベジタブルリンクを使用しています。 タブレット端末を導入し、ペーパーレスの会議とするこ																						6						12		13		14	

39	組織体制	<input type="checkbox"/> 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスク管理規程において各種リスク管理を定義し、リスクに応じた管理部署を定め、適切な対応を図ることとしています。常務会は定期的にリスクの状況の報告を受け、必要な意思決定を行うとともに、把握されたリスク情報を業務の執行及び管理体制の整備等に活用する態勢としています。														16
40		<input type="checkbox"/> 【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当組合は地域金融機関として健全かつ適切な運営に配慮しつつ、積極的な金融仲介機能を発揮し、地域経済の活性化に貢献します。 グリーンbond、ソーシャルbond、サステナビリティbond等のSDGs債券へ投資しています。														16
41		<input type="checkbox"/> 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	危機管理規定を整備し、事故や災害などの発生時に正常な業務を継続することが困難となった場合、人命の保護、救助を最優先し、迅速かつ的確に対応するように規程等を整備しています。 また、オンラインがダウンした場合においても預金支払を希望されるお客さまに対して、事情を考慮しつつ対応するように規程等を整えています。						9		11			13 13.1			16
42		<input type="checkbox"/> 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	少子高齢化、人口の減少、そしてグローバル化に伴う高進行などを背景として、2000年頃を境に、基幹産業として県内経済をけん引してきた製造業の海外シフトが進行し、さらに2008年のリーマン・ショックにおいて、その世界的な金融危機の影響を受け、県内経済の規模は縮小傾向を辿ることとなりました。 持続可能な地域社会の形成に向け、取引先事業者に対して様々な事業承継支援を積極的に行っています。なお、「事業承継応援ローン『ベストパス』」は、事業承継に関する課題をワンストップで対応できる商品性となっています。							8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)